

「eラーニング学習管理システム」導入・維持コスト(概算)比較と総合評価

資料5-3

(単位:円) ※表示は全て税抜額

型	ケース	導入費 (導入年度の費用)					年間維持費 (翌年度以降の費用)				評価					総合評価	備考
		初期導入費	ライセンス購入費	カスタマイズ費(想定)	サーバ設置費(想定)	導入費合計	運営費※3	サーバ保守費(年間)	ソフトウェア保守費(年間)	年間維持費合計	コスト		保守の負担	情報管理	仕様の変更		
											導入	維持					
ASP型※1	同時アクセス数100名の場合	¥310,000	—	—	—	¥310,000	¥3,048,000			¥3,048,000	○	○	○	×	×	1	・初期導入費は安価。 ・アクセス数の規模により課金されるため、大量のアクセスがある場合は、年間維持費用が高額になる。 ・保守面で内閣府側の負担が少ない。 ・既製品を使うので、仕様の変更が困難。
	同時アクセス数200名の場合	¥310,000	—	—	—	¥310,000	¥4,632,000			¥4,632,000	○	△	○	×	×		
オンプレミス型※2	サーバー設置場所【ベンダー所有のサーバ利用】	—	¥3,000,000	¥4,200,000	¥300,000	¥7,500,000	—	¥3,180,000	¥1,440,000	¥4,620,000	×	△	△	×	○	3	・必要に応じて仕様の変更が可能。(別途費用が必要)
	サーバー設置場所【内閣府】	—	¥3,000,000	¥4,200,000	¥7,500,000	¥14,700,000	—	※サーバの規模に応じた費用	¥1,440,000	¥1,440,000 +α	××	△	×	○	○		

※1 ASP型

○ ベンダーが所有するLMSを、インターネットを通じて利用する方法。カスタマイズは不可。

○ 使用量に応じて課金されるシステム。

＜ASP利用時に月額費用に含まれるもの＞

- ・LMSの使い方についての問い合わせ対応
- ・LMS障害発生時の対応
- ・LMSのバージョンアップ

＜ASP利用時の月額費用に含まれないもの＞

- ・受講者登録、教材登録、グループ登録、受講履歴確認、メール配信などLMS運用にかかる作業
- ・導入主幹部署以外(グループ管理者、受講者)からの問い合わせ
- ・独自ドメイン使用費用
- ・独自ドメイン利用によるSSL利用費用 (セキュリティ関係)

※2 オンプレミス型

○ 導入元の組織が管理するサーバに、利用権を購入したLMSを導入し、eラーニングを実施する方法。カスタマイズが可能。

○ LMSを導入するサーバは、内閣府内のサーバを利用する場合と、ベンダーが所有するサーバを利用する方法がある。

※3 運営費

○ 内閣府からの問合せへの対応等のサポートを行う。ユーザへのサポートは別途料金が必要。